

火山砂防測量設計委託(鍋底谷川工区)

発注者 始良・伊佐地域振興局

実施年度 平成26年度

業務の目的及び概要

本業務は、伊佐市大口鳥巢^{とす}地内の富士川において、土石流による土砂災害から地域住民の生命、財産を守るための砂防施設の整備計画を行いました。

業務実施主要項目

既存資料や現地調査に基づき、砂防えん堤の予備設計を行いました。

渓流調査

渓流内の荒廃状況や流木、巨礫の調査

基本計画

発生する土石流を捕捉する計画の策定

配置計画

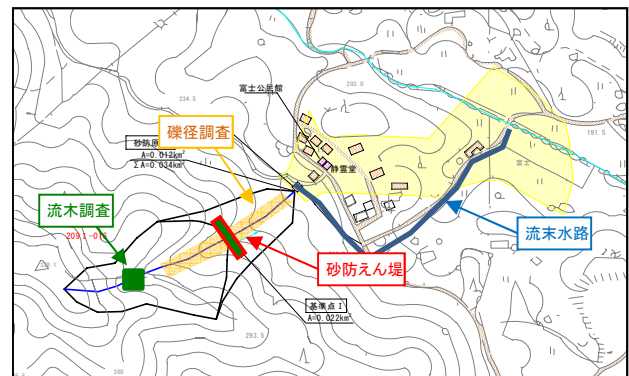
最適な位置に砂防えん堤を配置する検討

進入路計画

工事用道路のルート計画

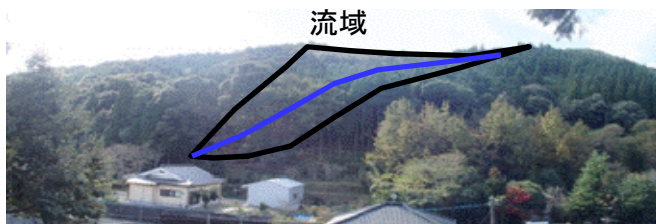
流末水路計画

流末水路の流下能力の確認



技術的ポイント

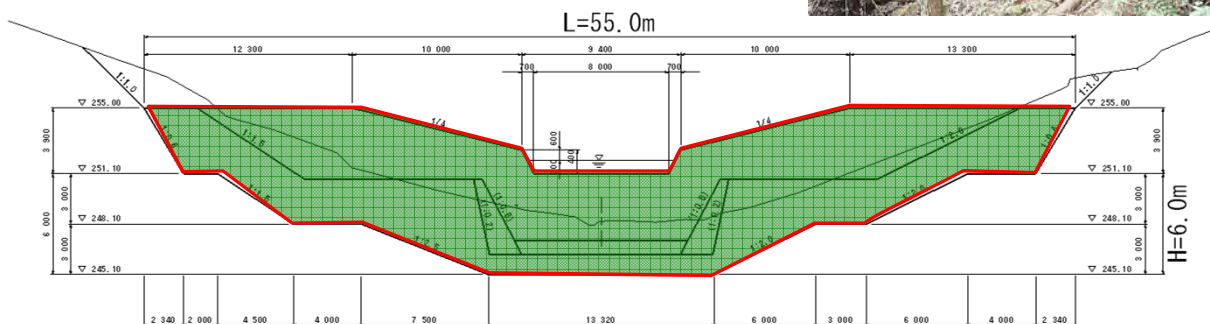
- ① 渓流の荒廃状況や流木、巨礫について現地調査を行い、整理することで計画砂防えん堤の規模を決定するために必要な情報を集めました。
- ③ 現地地形を測量して砂防えん堤の計画を実施しました。
砂防えん堤位置は通常、不安定な土砂の下流で渓流の狭窄部（川幅がすぼまって狭くなっている箇所）に計画されます。
今回は複数案検討して概算工事費を比較し、最適な場所での計画を立案しました。
- ③ 施工時に必要な進入路計画として工事用道路を計画しました。
複数案を比較して施工規模を考慮し、掘削土量が少ないことで環境に配慮した計画を立案しました。



流域



荒廃状況



本えん堤工正面図